



さっぽろしじりつしえんきょうぎかい
札幌市自立支援協議会

ひがしくちいきぶかい
東区地域部会

だいごう れいわねん がつはっこう
第24号 令和3年3月発行

れいわねん ど ひがしくちいきぶかい かつどうほうこく
令和2年度 東区地域部会の活動報告をいたします！

ひがしくちいきぶかい れいわねん 「ぜんたいかい」 かいさい ひがしくちいきぶかい かつどうほうこく くないじ
東区地域部会では、例年『全体会』を開催し、東区地域部会の活動報告や、区内事
ぎょうしゃかん こうりゅうかい かいさい かお み かんけい おこな こんねんど
業者間での交流会を開催し、顔の見える関係づくりを行ってました。しかし、今年度
しんがた しんがた かんせんかくだいぼうし じぎょうほうこく
は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、「タピネット」で事業報告をさせていた
だきます。

あわせて しんがた かん じょうほうていきょう さいご
併せて、新型コロナウイルスに関する情報提供もさせていただきますので、ぜひ最後
までご覧ください。

さっぽろしじりつしえんきょうぎかいひがしくちいきぶかい かつどうほうこく
札幌市自立支援協議会東区地域部会の活動報告



ひがしくちいきぶかい なに
◆東区地域部会って何？

わたし しょう どうじしゃ しょう ふくしじぎょうしゃ ぎょうせいきかん た ひがしくない さまざま
私たちは、障がい当事者、障がい福祉事業者、行政機関、その他東区内の様々な
じぎょうしゃ れんけい しょう じしゃ ひがしくみん しょう かかわらず
事業者との連携のもとに、障がい児者を含むすべての東区民が、障がいに関わらず、
たが りかい きょうせい ちいき おこな もくてき かつどう おこな
互いに理解しあいながら共生できる「地域づくり」を行うことを目的とした活動を行
っています。さらに、せんもんぶかい こ ぶかい ぶかい そしき
専門部会として、子ども部会、ネットワーク部会を組織していま
す。

れいわねん ど かつどう
◆令和2年度には、どのような活動をしていたの？

こんねんど しんがた りゅうこう まんぞく かつどう ひがしくない しょう
今年度は新型コロナの流行で満足な活動はできませんでしたが、東区内の障がい
ふくし じぎょうしょ しんがた かんせんしんしょう かか じっし じぎょうしょ
福祉サービス事業所へ新型コロナウイルス感染症に関わるアンケートを実施し、事業所

からこま困りごとやたいさく対策をあつ集めて、ちいきかだい地域課題となるもののたいおうさく対応策をきょうぎ協議しました。

タピネットでのじょうほうていきょう情報提供もそのいっかん一環です。

◆こんご今後のかつどうよてい活動予定は？

しんがた新型コロナウイルスのりゅうこうじょうきょう流行状況もみな見ながら、ていきてき定期的にかいぎ会議をおこない行い、ちいきかだい地域課題のたいおう対応

さく策をけんとう検討してくいたり、くない区内のとうじしゃ当事者、じぎょうしゃ事業者、かんけいしゃ関係者のこうりゅうかい交流会などをおこな行うよてい予定です。

子ども部会の活動報告



1 子ども部会の概要と目的

令和二年度東区子ども部会のテーマを「小さな地域づくり」と題して、大義名分のものとし、身の丈に合わない活動をするのではなく、私たちの活動の範囲において背伸びをせず素直に正直にできるところから地域づくりすることを目的に活動しています。

今年度は、新型コロナウイルスの流行にともない、参集しての協議、学びの場の提供が難しい中、正確な情報発信をすることを念頭に令和二年度第九回ウェルトーク「将来を見据えた進学について～特別支援学校高等部について考える」という題にて情報発信を行いました。

2 令和2年度活動内容（令和二年度第九回ウェルトーク）

昨年より全国の特別支援学校高等部・高等支援学校の入学選考内容が変わりました。札幌市も同様に内容が変わったものの、市立校と道立校がある特殊性から混乱された方も多かったのではないのでしょうか。

小学校、中学校は、義務教育であり、どの子ども教育を受ける権利を有しています。

その先の教育に関しては、義務教育ではなく子ども達自らが主体的に学ぶ姿勢が必要になると言えます。一般的には普通高等学校への進学が主なところでしょう。しかし、必ずしも発達に特徴のある子どもに適した進学先が整っているわけではないのが現実です。まずは、特別支援教育として設置されている特別支援学校高等部・高

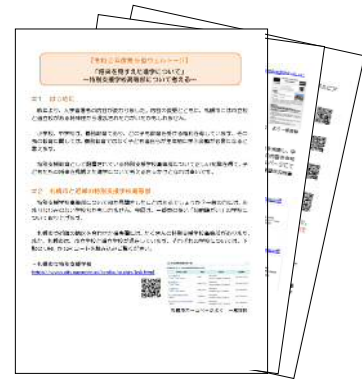
等支援学校について正しい知識を得て子どもたちの将来を見据えた進学について考

えるきっかけをつくるため、本テーマを取り上げました。

しょうさいゆーあーるえる
詳細 URL

<http://one-all.net/wp-content/uploads/2014/12/tapinet-gougai202011.pdf>

しょうさいきゅーあーる
詳細 QRコード



じょうほうはっしん
情報発信したウェルトーク

3 今後の活動予定

しんがた
新型コロナウイルスは、みつみつを避けないとなりません。その点では、さんしゅうした

かつどう たいへんこんなん
活動は大変困難となります。オンラインかいぎ
会議システムの活用などもかんが
考えられますが、

じゅんび
準備や、じかんちょうせい
時間調整が難しいこともあり、今後のかつどうよてい
活動予定はさんねん
さんねんながらみてい
未定です。



ネットワーク部会の活動報告

1 ネットワーク部会の概要と目的

○東区内の事業所の連携を創り、顔の見える協力関係を築く。

単一事業のネットワークに限らず、児童期から成人期、高齢期までの生活、就労、余暇、

相談、様々な事業種別の垣根を超えたネットワークの作成

○現場の困り感の抽出を図る

良質なサポートの提供を阻害している「支援現場の課題」を抽出し解消を図る。

これができるば、これがあれば、支援現場はもっと良くなる。

○おもしろいこと、東区らしいことを考えて実行する

地域や企業を巻き込み、事業者と行政が協議し、東区の福祉を創る

2 令和2年度の活動内容

2020年度は諸般の事情により、月に一度開催していた「定例会」は中止。

「ふくしまルシェ」は第10回を迎える予定だったが翌年に延期と悔しい1年だった。

7月

全市に先駆けて福祉事業者を対象とした感染と事業状況に関する

アンケートの実施

アンケート項目は練り込まれたものではなかったかもしれないが、

あの時期はとにかく「繋がる」というのが最重要で最優先の目的。



アンケート結果はタビネット第23号で周知しました。

しんどい^{おも}思いをしている仲間^{なかま}たちが他^{ほか}にもいる、「大変^{たいへん}だと声^{こえ}をあげる場所^{ばしょ}」があると
いうことが、見通^{みとお}しのつかない状^{じょうきょう}況^なの中^{なか}で少^{すこ}しでも救^{すく}いになればとの想^{おも}いから、地^ち域^{いき}
部^ぶ会^{かい}を含^{ふく}めての^{じっし}実^{いた}施^{いた}に至^{いた}ることができた。

8月^{がつ}以^い降^{こう}、オンライ^せンによる^{わにん}世^あ話^あ人^あ打^あち合^あわせで^{じょうきょう}状^く況^{ふう}や工^{きょう}夫^{ゆう}の共^は有^かを図^はりつつも、

課^か題^{だい}の解^{かい}消^{しょう}に向^むけた取^とり組^くみを提^{てい}案^{あん}できてないのは反^{はん}省^{せい}点^{てん}。



オンライ^ん
打^ち合^あわせ
の^{よう}様^す子

3 今後の展望、活動予定

情^{じょう}報^{ほう}の発^は信^{しん}ツール、共^{きょう}有^{ゆう}の仕^{しか}方^たを工^く夫^{ふう}しながら、この^{じょうきょう}状^{じょう}況^{きょう}だからこそネットワーク
を^{きょうか}強^と化^くできる取^{てい}り組^{あん}みの提^え案^えをしていく。SNSの^{えすえぬえす}利^り用^{りょう}や事^じ業^{ぎょう}種^{しゅ}別^{べつ}オンライ^んでの^{あつ}集^あまりなど。

新型 coronavirus に関するお知らせ

◆札幌市などでは、障害福祉サービス事業所等で働く皆さまにご確認いただきたい

情報を発信しています。前号でご紹介したのものもありますが、改めてお知らせします。

施設及び事業所等の感染症対策情報（札幌市HP）

http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/shingata_corona/taisakugaido.html

新型コロナウイルス感染症対策研修動画、対策マニュアル、厚労省通知などが掲載されています。関連ワード：感染予防、感染者発生時の対応、支援方法 など

新型コロナウイルス感染症について（札幌市HP）

http://www.city.sapporo.jp/kinkyu_202002.html

新型コロナウイルスに関する情報ページです。市民・事業者向け情報や、各相談窓口のご紹介、PCR検査や宿泊療養等に関する様々な情報が発信されています。

関連ワード：支援制度、感染予防、検査、感染した場合、相談窓口 など

新型コロナウイルスワクチン接種について（札幌市HP）

<http://www.city.sapporo.jp/2019n-cov/vaccine/index.html>

同ワクチンに関する情報が掲載されています。

高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症に関する事例集

（厚生労働省HP）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000750414.pdf>

高齢者施設等におけるクラスター発生、職員不足などの事例と、そこから得られた解決策のポ

イントが紹介されています。



◆東区内の障がい福祉サービス事業所から、新型コロナウイルスに関する資料をいただきました。社会福祉施設等においては、十分な感染防止対策を前提として、利用者に対して必要なサービスを継続することが求められております。他事業所の例も参考にしながら、必要な対策・対応をしていただければ幸いです。

・新型コロナウイルス対策マニュアル（別紙1）

居宅介護事業所からいただいた、感染対策及び感染発生時のマニュアルです。かなり詳細に検討されています。

・疑い発生事例への対応経過（別紙2）

PCR検査受検者が発生した事例における対応記録です。これを一例として、発生時にどのように動くか事前にイメージをしておくことが大切ではないでしょうか。

・感染対策例（別紙3）

放課後等デイサービス事業所での感染対策例です。写真付きでわかりやすく紹介されています。

・利用者への周知例（別紙4）

児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所での利用ルールなどの周知例です。

他に情報共有いただける事業所様は、ぜひ以下までお知らせください！

【事務局連絡先】東区役所 保健福祉課 主査（個別支援）

TEL：011-741-2463 E-mail：higashi-bukai@city.sapporo.jp